

令和4年度 第1回狭山市文化財保護審議会 会議録

開催日時 令和4年5月26日(木)
午後3時30分から午後4時30分まで

開催場所 教育委員会室

出席者 岩本委員、権田委員、高橋(光)委員、中平委員、名雲委員、橋本委員、宮瀧委員

欠席者 高橋(恵)委員、林委員

事務局 滝嶋教育長、内藤生涯学習部長、石井社会教育課長、安井主査、原主事

傍聴者数 0名

議 題

1 令和3年度事業報告について

会議資料に基づき、令和3年度事業報告について事務局より説明し、質疑応答の後、承認された。

質疑等

委員 埋蔵文化財調査報告書の公開について、全国的にみると電子データでの公開に移行しつつあるが、埼玉県内の現状はどうなっているのか。

事務局 国立国会図書館や県立図書館等への保存分及び周辺自治体への紙媒体での送付は、当市を含め、周辺自治体でも変わらず行っています。

また、国立文化財機構奈良文化財研究所が代表で推進している全国遺跡報告総覧というホームページ上に、報告書の抄録を掲載しています。

なお、全文掲載が可能であるものについては、PDFデータを登録しています。

委員 電子データでの納本について、国や埼玉県の制度は確立されていないのか。

事務局 現状、確立されていません。

2 令和4年度事業予定について

会議資料に基づき、令和4年度事業予定について事務局より説明し、質疑応答の後、承認された。

質疑等

委員 堀兼神社二神像について、現状のような剥離を起こした原因は。

事務局 検討の結果、紫外線、風通しの悪さ、湿度変化によるものと把握しています。

委員 今後、湿度はどのように管理するのか。

事務局 設備的な調湿は想定していません。ガラス戸の撤去等を検討しています。

委員 他の劣化要因との関係も考慮しながら、保存環境を整えてほしい。

事務局 補助事業者と調整します。

委員 現状のような剥離に至ったのは、前回の塗りなおしがあまり良くなかったことによる可能性もある。修理に使用する材料について、仕様書の中で可能な範囲で定めるとよい。

事務局 検討します。

委員 今宿遺跡の再整備について、奈良・平安時代の復元住居の事例が少なく、教科書にはイラストでの掲載が多い。今宿遺跡の復元住居が完成した際には、ホームページ等を活用してPRすることで、教科書に掲載される可能性も十分にあり。ぜひ視野に入れて再整備に取り組んでほしい。

事務局 承知しました。

委員 博物館の冬期共同企画展の内容に高麗郡や渡来文化の要素も含めると良いのではないか。

事務局 検討します。

その他、各委員から報告等を行った。

委員 担当部署は分からないが、市役所敷地内の旧農業試験場に係る説明板が読めなくなっている。早急に対応した方がよい。

委員 入間川地区には川越高校の分教場等も所在し、地域を代表するような教育の中心地であったが、徐々にその面影は失われつつある。記録保存してほしい。

事務局 対応を検討します。